

令和元年 第6回大河原町教育委員会定例会会議録

- 1 招集日時 令和元年6月14日(火) 午後2時
- 2 招集場所 大河原町役場 第2会議室
- 3 出席委員 舟山幸枝委員、一盃森広志委員、丹羽宜博委員、古山陽子委員、鈴木洋教育長
- 4 説明のため出席した者
教育総務課長 佐藤 勝弘、生涯学習課長 八島 良隆、学校教育専門監 池田 尚人
- 5 開 会 午後2時
- 6 平成31年第5回教育委員会定例会会議録の承認について
鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 承認する。
一盃森委員、古山委員 署名。

7 教育長報告

(1) 一般事務報告

報告第15号 令和元年第2回大河原町議会定例会(6月会議)の結果について

(教育総務課長説明)

大河原町議会定例会の一般質問についてご説明申し上げます。

鈴木教育長 | 25本の質問中20数本が教育委員会で、再質問もあったので倍の回答をしている。

(質 疑)

- | | |
|-----------|--|
| 舟 山 委 員 | 町史のデジタル化はどのようにするのか。 |
| 生涯学習課長 | 1ページずつスキャンすることになる。3冊で4066ページあるので、時間費用が掛かる。 |
| 一 盃 森 委 員 | 貴重な財産。大きな図書館に行くと必ずデータしている。可能な限り進めていくべき。 |
| 教育総務課長 | 学校周りだけでなく通学路を含めた、危険な個人所有のブロック塀を周知できないか。 |
| 鈴木教育長 | 半径500m以外については、昨年、学校独自に調査しており学校で把握しているが、個人情報にもなるので難しい。 |
| 古 山 委 員 | 13カ所の危険個所については地域整備課でも個別訪問して、撤去や業者の紹介をしている。ある程度見通しは持っている。 |
| | ながら見守り隊について。児童生徒の登下校時間でなく、早朝や暗くなってから犬の散歩などになるが、良いのか。 |

(質 疑)

教育総務課長	犯罪の抑止力になるので、いつでもよい。
鈴木教育長	最近の不審者情報は、部活帰り時間などが多い。ながら見守りが有効になる。
一盃森委員	毎月学校の登下校の予定など教えてもらえる。学校の状況がわかる。
丹羽委員	町一人ひとり全員で見守りをしていく必要がある。
舟山委員	自動販売機の社会貢献制度や防犯カメラ機能付きについて、初めて知った。これまで、なるべく自動販売機を使わない様にしていた。プラスチックの仕様について問題になっているが、使用しない様な指導が必要なのではないか。
丹羽委員	リサイクルにおいても汚れたプラスチックは、はねられる。汚れたものをきれいにするには、水やお湯代がかかる。そういうのも考えて。リサイクルよりお金がかかる。
舟山委員	ドイツはビン4種類に限定しており、リサイクル率は100%。そういうことも必要では。
鈴木教育長	学校教育の中でどのように考えていけるか、先送りが子供や生物に今後影響がでてくる状況である。

報告第16号 工事請負契約の締結について

(大河原町立大河原小学校外1校空調設備設置工事)

(教育総務課長説明)

大河原町立大河原小学校外1校空調設備設置工事請負契約の締結についてご説明申し上げます。

鈴木教育長 (委員全員に諮って) 可決する。

報告第17号 工事請負契約の締結について

(大河原町立大河原中学校外1校空調設備設置工事)

(教育総務課長説明)

大河原町立大河原中学校外1校空調設備設置工事請負契約の締結についてご説明申し上げます。

鈴木教育長	校長会において、なぜ理科室にエアコンが設置されていないのかと意見があった。財政的に厳しく、今後、年次計画で設置していく。特に特別室、家庭科室、理科室などはこれからである。 今年の夏の設置は難しい。全国の自治体が一斉に設置している。自主財源で早くから取り組んでいる川崎町や岩沼市などは早く設置できている。良い環境づくりには向かっている。
一盃森委員	ほとんどの教室に設置されたら、ついていない教室がなぜ付かないのかとなるのでは。学級数も減っておりせっかく設置しても空き教室になったらもったいない。難しいところ です。

鈴木教育長 (委員全員に諮って) 可決する。

報告第 18 号 大河原町学校給食センター条例の一部改正について

(教育総務課長説明)

大河原町学給食センター位置の変更のための条例の一部改正についてご説明申し上げます。

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 可決する。

(2) 専決事務報告

報告第 3 号 専決処分の報告について

(令和元年度大河原町一般会計補正予算 (第 2 号))

(教育総務課長説明)

令和元年度大河原町一般会計補正予算第 2 号についてご説明申し上げます。

一盃森委員 | 単年度の予算なのか

池田専門官 | 単年度である。実績により継続される。

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 可決する。

8 議事

議案第 15 号 令和 2 年度使用教科用図書選択基準について

(教育総務課長説明)

大河原町障害児就学指導審議会委員についてご説明申し上げます。

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 可決する。

9 その他

(1) 教育長報告 校長会指示伝達

(鈴木教育長説明)

資料は別紙資料 (校長会資料) である。

1 柴田郡中学校総合体育大会の結果

5つの会場で見えてきた。大中は優勝7つしてきた。残念ながら金中の団体優勝はなかったが、野球、卓球は惜しかった。大中バレー部は予選敗退したが、会場のトイレ掃除をしてきた。人間性を育てる指導をしっかりとしている。

2 「明日の青少年を育てる会」善行篤行慈愛表彰

明日青のつどいでは町内の5人の生徒と1つの団体を表彰している。あいさつ、地域の行事への積極的な参加等ボランティア活動を考えるだけでなく、行動に移せることが素晴らしい。褒めたい。

3 読解力を高める

学力の基礎となる読解力。図書の貸し出し状況。小学生は1人60冊前後。大中3冊、金中23冊。読解力をつけるためにも、もっと本を読ませたい。全国はひと月、小学生は10冊ぐらい読んでいるが、追い付いていない。読解力を付けさせるために、もっと読ませたい。貸出0の割合、不読率、全国の小学生の不読率は8%。知的好奇心を持たせるために読書は必要と感じている。寿限無も活用したい。

4 学力と経済格差

学校間格差や地域格差、保護者の経済状況と学力の相関がでている。収入が低くても学力が高い子は生活習慣がきちんとしていて本を読んでいる。本の読み方で学力がきまる。読書が大切。小学2年から4年までに本を読むのが大切。いい本に出会えるしかけが必要。

5 「大河原町全学級道徳授業の日」

生命の尊さ、いじめ問題に関して学校で取り組んでほしい。学習指導要領の解説で「授業を公開」となっている。地域と一緒にになって、保護者と一緒に考えていきたい。みんなで話あっていきたい。指導案なども作成してもらいたい。

6 標準学力調査の結果を活用した授業改善

算数チャレンジ、数学オリンピックに向けて子供達に取り組みをうながす。

7 公立高校入試一本化

受験の機会が1回の受験で共通選抜、特色選抜を一緒に行うことになる。進学校は高校 学力：調査票 7対3が多い。今後、保護者や生徒に周知していく。7月13日金中で説明会を行い、各学校で対応していく。大中は仙台方面も受ける。広範囲。

(質 疑)

舟 山 委 員

図書館教育に努力してきたのに、中学校の読書にはがっかり。良い方法がないか。大人の目だけでなく、子供にアンケートなどをとって子供たちが読みたくなる本の購入ができないか。

生涯学習課長

駅前図書館の図書購入予算は約490万円。アンケートにより購入もしているが、中学校等にもアンケートができないか検討してみる。

舟 山 委 員

今子供が読みたいと思ったら読む。どんな本でも活字に触れることは、良いことだ。

池 田 専 門 監

大中は今年、図書室の利用の改革の取り組みをおこなっている。今年度は図書室の利用が増えているので、期待してほしい。

一 盃 森 委 員

学級の前にテーブルを置いて本を置いたり、職員室の前には先生方が読ませたい本10冊を置いてみたらどうか。教科外の先生達にもすべての学力につながる大事なところだと働きかけ方が次第ではないか。

図書館で検索方法も教えてもらい、探したいものをいかに探すか小学生から身に付けていくことは大事だ。

丹 羽 委 員

小学生がたくさんの本を読んでいることはすばらしい。

試合は勝ち負けだけじゃない。トイレ清掃を褒める必要がある。

見学に来た小学4年生に話をした。仲良くするの言葉を知っていても本当の意味を知らない。劇をさせたりして、体験し考えることが必要では。いじめ問題の教育はどれほど大事か。

古 山 委 員

公立高校のオープンスクールに行ってもためになったのに、知らない保護者もいた。開催される情報が届いていないような気がした。

池田 専門 監	金ヶ瀬中学校に、高校の入試担当者がきて、入試制度の説明会を行ったり、地域ごとの説明会はチラシを配布してお知らせしている。次年度、入試制度が変更になるので1、2年生にも説明会の案内をしている。
一 盃 森 委員	金中で、ポスターが貼っていた。特色選抜や比率の違いを理解してもらわないと、どうして落ちたのかとなるのではないか。わかりにくい制度。
池田 専門 監	今回の入試制度では、自分で、一般選抜か特色選抜かどうかを選択できない。
一 盃 森 委員	特色の方を優先したい高校もある。
鈴木 教育 長	少子化になり、生徒を集めるのが大変。地域の高校は廃校の危機もある。
一 盃 森 委員	高校は、以前に比べると丁寧な教育をするようになった

(2) 各課長報告

給食センターについて

(教育総務課長説明)

8月27日から給食提供。7月27日に給食センターの内覧会。お知らせ版に掲載。8月20日(火)に開所式をする。教育委員の方も出席願いたい。

大河原町民レクレーションについて

(生涯学習課長説明)

大河原町で大きなスポーツ大会。660名ほど参加になる。

大河原町児童・生徒の学力の現状について

(池田専門監説明)

4月の結果。小中学校とも例年並み。全国との差が縮まっており、若干落ちてきているのか。昨年12月はかなり低かったのも、そこから考えれば今回は上がっている。大きなマイナスはない。国語の書く能力は高いが、中学校の数学が課題になる。算数、数学は学年が上がると右肩下がりに落ちている。今年の中学1年生の定着率はよいので、2、3年生にしっかり引きついでいきたい。

達成率、評定5段階では、国語は4年生が下回っている。算数5年生は低い。中学生国語は2、3年生になると50パーセントになる。勉強しなくなるのか。3年生12月に向けて上がってくる。地区に格差が大きくなっている。金小は伸びが高くなっている。低学年が低いところは学習の積み重ねにならないで対応が必要。中1は非常に良い。数学が右下がりになっていく。少なくとも横ばいに。国語4評定が多いが、数学は2極化になる。今年度も課題である。学力向上推進委員会を行い学校の取り組みを確認していく。

中学生「まちづくり夢・未来会議」、「上海・春禾青少年発展センターEST大会参加プロジェクト」について (池田専門監説明)

一昨年、企画の長総がきっかけ。今年は6月22日（土）に開催する。中学2年生が代表。すべてのクラスで自分たちでできることの意見を集約して、話し合った。今年度は優秀なグループを上海に連れて行きたい。

上海の学校から教育交流をしたい。ETS大会 探究する 考える 共有する 探究型のグループ活動。中国での郡部の学校の教育力を高めていこうという取り組み。今回は日本代表で来ないかと声かけがあった。6人派遣し、3人ずつグループで話し合う。

費用については、県から受託を受けたインバウンドDMOが負担するが、一部家庭負担をお願いする。県のアジアプロモーション課、大連事務所の所長など参加予定。

日程は7月31日出発から大会は8月3、4日。

（質疑）

丹羽委員 | 日本代表のことだか、国は知っているのか。宮城県内でも報道してほしい。
池田専門監 | 中国との国交正常化45周年での連携の一つで知っていると思う。

佐藤佐太郎展について

（生涯学習課長説明）

220人ほど参加しすばらしかった。事業をパネルにしたい。大河原の文人展2月に予定している。エッセイストの、のうまみねこさんが投稿している。

舟山委員 | 町としても広めていく努力が必要。文人展を開催する際、メディアの力も必要では。

8 次回教育委員会の開催日程について

鈴木教育長 | 次回は令和元年7月3日（水）午後3時30分から臨時会、令和元年7月19日（金）午後2時から定例会を開催する。

9 閉会宣言 午後4時20分

令和元年7月19日

署名委員

署名委員